

Efficient Power Conversion (EPC)、eToF レーザー・ドライバ IC の EPC21601 が米 ASPENCORE の World Electronics Achievement Award を受賞：2021 年のパワー半導体／ドライバ IC 製品部門

エンハンスメント・モード窒化ガリウム・オン・シリコン (eGaN[®]) のパワーFET と IC の世界的リーダーである EPC (Efficient Power Conversion Corporation、本社：カリフォルニア州エルセグンド) は 11 月 8 日、eToF[™] レーザー・ドライバ IC の [EPC21601](#) が権威ある World Electronics Achievement Awards (WEAA) のパワー半導体／ドライバ IC の 2021 年の製品賞を受賞したと発表しました。

WEAA 賞は、世界中の電子産業の革新と発展に、卓越した貢献をした製品を称える賞です。米 ASPENCORE のグローバル・シニア業界アナリストと世界中のオンライン・ユーザーで構成される委員会が受賞者を選出します。ASPENCORE は、米 EETimes 誌や米 EDN 誌などの雑誌を発行する世界最大の電子産業メディアであり、米 SaaS グループです。

「EPC チームを代表して、ASPENCORE チームと、当社の eToF レーザー・ドライバ IC の EPC21601 に対するこの権威ある World Electronics Achievement Award のすべての投票者に感謝します。当社の GaN IC 技術の最近の進歩によって、飛行時間 (ToF : time-of-flight) 型 Lidar (光による検出と距離の測定) システムの設計方法を変える準備ができています。eGaN FET とドライバをワン・チップに統合すると、非常に強力で超高速の IC が生まれ、ToF 型 Lidar システムのサイズとコストが削減されるので、民生用電子機器のアプリケーションで広く採用されています」と CEO (最高経営責任者) で共同創立者の Dr. Alex Lidow (アレックス・リドウ) は、受賞に対してコメントしています。

eToF[™] レーザー・ドライバ IC の EPC21601 は、ロボット、監視システム、ドローン、自動運転車、掃除機で使われる飛行時間 ToF 型 Lidar システム向けに、40 V、10 A の FET とゲート・ドライバを統合し、論理レベル 3.3 V の入力段をワン・チップに集積した製品です。

EPC21601 は、100 MHz を超える非常に高い周波数と 2ns 以下の超短パルスで、最大 10 A のレーザー駆動電流を変調できます。オン時間とオフ時間は、それぞれ 410 ps と 320 ps です。

EPC21601 は、EPC 独自の GaN IC 技術を使って、ドライバと eGaN FET をワン・チップに集積し、面積がわずか 1.5 mm×1.0 mm のチップスケール BGA の形態に収めてあります。この小さな形状といくつかの機能の統合によって、同等のマルチチップのディスクリート実装と比べて、プリント回路基板上でのソリューションが全体で 36% 小さくなります。

EPC について

EPC は、エンハンスメント・モード窒化ガリウム (eGaN[®]) に基づいたパワー・マネージメント (電源管理) ・デバイスのリーダーです。eGaN FET と集積回路は、[DC-DC コンバ](#)



ータ、リモート・センシング技術 (Lidar)、イーモビリティ向けモーター駆動、ロボット、ドローン、低価格衛星などの用途で、最高のパワーMOSFETよりも何倍も高性能です。日本語ウェブサイトは www.epc-co.com/epc/jp/です。

eGaN は、Efficient Power Conversion Corporation, Inc.の登録商標です

報道関係の問い合わせ先

Efficient Power Conversion :

Renee Yawger (renee.yawger@epc-co.com)

Winnie Wong (winnie.wong@epc-co.com)
